

～梅雨を快適に過ごす為のリフォームの御紹介～

湿気の多い季節です。雨で洗濯物を室内に干すことが多くなりますね。しかもこの時期だけに限らず、お部屋のあちこちに結露が発生してしまうようなお住まいでは、この湿気対策をしっかりやっておかないと、カビが発生したり、住まいの腐食を早めてしまったりして、何かと問題になりやすいのです。そこで今回は、季節を問わず住まいの湿気を一気に解消できるリフォームプランと、その費用についてご紹介します。

◆お部屋を調湿壁材でおしゃれにリフォーム

一度カビが生えてしまうと完全に除去するのはとても難しくなりますので、事前の対策が必要です。おすすめなのは、吸放湿性の機能を持ち合わせた壁紙や塗り壁を使うことです。湿度の高い時期は、湿気を吸収してくれて、逆に湿度の低い時期は、湿気を放出してくれて住まいの中の湿度を適度に保ってくれます。結果、結露が軽減され、カビが生えにくい状態を作ることができます。お住まいの結露にお悩みであれば、リフォーム時にこうした壁紙を選ぶと良いでしょう。まさに「防カビリフォーム」と言えるかもしれません。



□空気をきれいにするデザインタイル：エコカラット

エコカラットは、粘土鉱物などの微細な孔をもつ原料を焼成した内装壁材です。エコカラットの微細な孔は、湿気を吸ったり吐いたりする効果があります。壁一面に施工の必要はなく、リビングの一部や寝室の壁の一部に施工されていることでデザイン性もあり、アクセントになっていてお洒落です。

- ①調湿力…湿気を吸収して、結露やカビの発生を抑制します。
- ②ニオイ吸着力…ペット、トイレ、タバコなどのイヤな生活臭を軽減します。
- ③VOC吸着力…有害物質VOCを低減し空気をキレイにします。

□湿気対策：壁紙の上から簡単塗り壁リフォーム

吸放湿性のある壁紙や塗り壁は、やはり少々値段は高いですが、お部屋を良い状態に保ってくれますので、ぜひおすすめしたいです。漆喰は天然素材を使用した塗り壁で、強アルカリ性なのでカビが生えません。和室の土壁など、カビが生えやすい素材の壁を漆喰でカビ対策リフォームを行うことはとても有効です。壁紙仕上げと比べて手間がかかるので費用は高めですが、壁のカビ防止効果は抜群です。

腰壁上：
ベジタウォール(漆喰)



↑ ai&ai施工例 T様邸
腰壁：LIXIL コカラット
塗り壁とも組み合わせると、お部屋の美観がさらに高まります。

練済み漆喰ベジタウォール

Vegeta WALL

F☆☆☆☆取得品
安全です!

粉末を練ってから使う事が多い「しっくい」ですが、ベジタウォールはすでに練ってあるので届いてからすぐにお使い頂けます。野菜を浸けこんで作られる「抗酸化溶液」が入った漆喰です。野菜をイメージした、9色のかわいいパステルカラーが特長です。

ベジタウォール 1箱(16kg) ¥8,640 施工可能範囲：畳約6.6枚分(約8~12㎡)



ただし、内装を吸放湿性のあるものにしたとしてもやはり、定期的な空気の入替えも、必ず行ってください。あまり空気が霉ってしまうと、たとえ吸放湿性に優れた素材でもカビが生えてしまうことは十分にありえます。

◆浴室のカビがひどいなら・・・浴室乾燥機設置でのカビ対策リフォーム

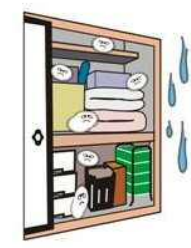


暖房 衣類乾燥 換気 涼風 24時間換気 参考：TOTO 三乾王 ビルトインタイプ 定価：¥143,640～(工事費別途)

浴室や脱衣室は黒カビが生えやすく、特にタイル浴室の場合一度カビが発生してしまうと掃除がしづらいものです。浴室乾燥機設置のカビ対策リフォームを行うことでカビが生えづらくなるほか、浴室で室内干しをすることも可能になり、室内干しの嫌な臭いがしないので快適です。

住まいのカビは、上記のようなカビ対策リフォームを行うことで根本から解決していくことが重要となります。しかし、これからカビを防ぎたいという場合やまだカビ対策リフォームを行うほどではない軽度の場合、自分でカビ対策をしていくことも大切です。他、季節ごとにエアコン清掃を行ったり(エアコンの中はカビが生えやすい箇所でもあります!) 押入れやクローゼットの収納スペースに定期的に空気を通すこと、といった日常対策も大切なことですので、合わせて行ってください。

★和室に室内干しをしない
和室は畳や土壁など、カビが発生しやすい素材でできていることが多いので、そこで室内干しをしてしまうと部屋の湿度が上がリカビ発生の原因となります。普段使っていない部屋だからと和室で室内干しをすることは避けましょう。

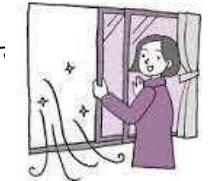


ジメジメした湿気は、カビやダニ、ニオイの発生原因になります。

★押入れにスノコを取り入れる
押入れは風の通り道が少なくカビが発生しやすい場所です。スノコなどを使用して風の通り道を作ってあげることで、カビ対策になります。

★窓を2箇所以上開けて換気を行う
特に冬場は窓を閉め切ったままにしがちですが、窓を開けて換気を行うことで風が通りカビ対策になります。定期的に窓を開けて換気をしましょう。

★結露をこまめにふき取る
窓の結露を放置すると壁紙や床に流れたり、湿度が上がったりしてカビが発生してしまいます。結露をこまめにしっかりとふき取ることでカビ対策になります。



★換気扇を活用する
調理中・入浴中は必ず換気扇をつけ、終わった後もしばらくは回しておきましょう。

※自分でカビの掃除をする場合・・・

自分でカビが生えた場所を掃除するのなら、乾いた布で拭くことや掃除機で吸い取ることは厳禁です! カビの胞子を撒き散らし、更なるカビ発生の原因となってしまいます。市販のカビ取り剤を使用して、カビが生えていた場所を広げないよう気をつけながらふき取ります。



商品についてのお問い合わせはお気軽に! お見積り無料! 0120-85-4653

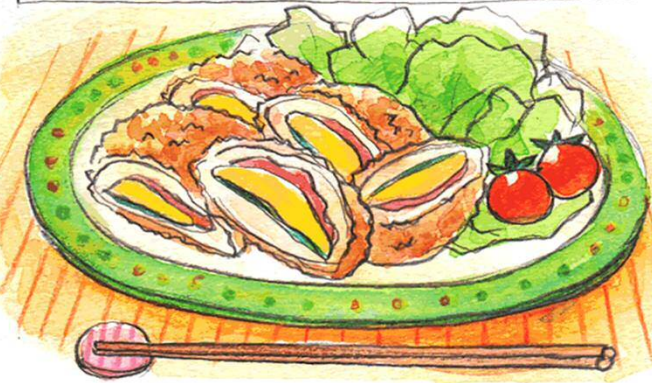


豚肉の梅しそ巻き焼き

材料(4人分)

・豚肉(薄切り) 12枚	小麦粉 大さじ6
・練り梅 120g*	牛乳 大さじ6
・青じそ 6枚	パン粉 適量
・スライスチーズ 6枚	レタス 適量
・揚げ油 適量	プチトマト 8個

- 豚肉の上に、半分に切った青じそ、スライスチーズ、練り梅を乗せてクルクルと巻く。
- ボウルに※を合わせ、①をくぐらせる。それにパン粉をつけ、フライパンに多めの油を入れて熱し、揚げ焼きにする。
- 器に油をきって二分にした②とレタス、プチトマトを盛り付けてできあがり!



★豚肉★

「疲労回復のビタミン」と言われている「ビタミンB1」の含有量が食品の中でもトップクラスの豚肉。筋肉に溜まっていく疲労物質、乳酸を取り除いて、夏バテにもとても有効と言われています。これからの季節にぴったりですよ!